

平成 29 年度 第 1 回 磐田市遠江国分寺跡整備委員会 議事要録

1. 日時 平成 29 年 10 月 19 日 (木) 15:15～16:10
2. 場所 ワークピア磐田 2 階 特別会議室
3. 出席者 ①整備委員：10 名
上原真人委員、箱崎和久委員、中島義晴委員、山下晃委員、平野吾郎委員、草地博昭委員、虫生時彦委員、小杉達委員、星野勝彦委員、林浩巳委員 (石上英一委員・澤元教哲委員は欠席)
②助 言：静岡県教育委員会文化財保護課 山田啓子主査
③事 務 局：村松教育長、秋野教育部長、文化財課＝高梨課長、村松課長補佐、竹内主幹、大村副主任、安藤囑託
④基本設計委託業者：(株)フジヤマ 文化財研究室＝渥美係長、都市・地域創造部＝中村係長、鈴木主任
⑤傍 聴 者：なし

4. 会議要旨

- (1) 開会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 磐田市教育長あいさつ
- (4) 静岡県教育委員会あいさつ
- (5) 整備委員および事務局紹介
- (6) 整備委員会委員長・副委員長選出 (委員長に上原真人委員、副委員長に山下晃委員)
- (7) 整備委員会委員長あいさつ
- (8) 議事
 - [1] 今年度の遠江国分寺跡整備事業について (事務局説明)
 - ① 再整備に係わる測量及び基本設計については、後ほど詳しく説明する。
 - ② 再整備に係わる発掘調査については、基壇整備に係わる調査、整備計画の中で四阿・トイレ設置予定地に遺構がないかの調査、公有地化に関する調査の 3 つである。
 - ③ 国有無番地(畦畔等)の扱いの調整は、9 月に財務事務所にて 1 回目の協議を行った。
 - ④ 未買収地の公有地化の準備は、(宗) 国分寺が持つ土地の一部を平成 30～31 年度に買収予定。
 - ⑤ 整備委員会及び専門委員会の開催
 - ⑥ その他、国分寺まつりでの出土品やパネル展示、発掘調査に関する展示を実施予定。
 - ⑦ 社会科副読本の印刷物は、毎年中学 1 年生と教員の方へ配布している。

<質疑応答、意見>

委員 国有無番地は、どこかに入れるのか？

事務局 空白地となっているところに新たに番地を作る。番地がないとトイレ等建物が建てられない。

- [2] 指定地の公有化について (事務局説明)

- ・対象地2箇所について、2年かけて公有地化を予定。民有地と（宗）国分寺の一部。
（宗）国分寺は範囲が広いので2回に分けて行う。所有地の一部分を借地して現状の整備が行われているが、金堂・回廊が含まれる重要な場所のため保護していく。
- ・買収面積は平成30年度に1,120㎡、平成31年度に760㎡程度で、平成31年度には概ね指定地の97%が公有地化するよう進めている。
- ・前回の整備委員会で、（宗）国分寺の一部を公有地化したいという話だったと思うが、その後文化庁の視察、4月に（宗）国分寺の代表役員・地元の方等との協議があり、薬師堂を解体修理して建物を東に動かして、一部を公有地化するという方向になった。

<質疑応答、意見>

委員 資料に、今の国分寺の北側に鳥居のマークがある。ここは今どうなっているのか？

事務局 神道系の宗教施設があった。平成24・25年度に公有地化済。

委員 （宗）国分寺の未買収地（残地）は、将来、磐田市で買うのか？

事務局 史跡の指定地内ではあるが、現在のところ買収計画は未定。

〔3〕 発掘調査について（事務局説明）

- ・指定地内の発掘調査は、便益施設に関して3か所、公有化関連で3か所、その他は基壇整備に係わる調査である。
- ・公有化関連では、今ある建物を撤去する際に基礎がとれるかの確認の調査。薬師堂の東側は宗教学法人国分寺の土地として残る予定なので、そこに建物を建てられるかどうかということでトレンチ（試掘溝）を3か所開けており、掘立柱の跡があった。
- ・便益施設の関係では遺構はない。
- ・塔や回廊、金堂の調査は遺構の整備に係るもの。塔の基壇を囲っている石垣状のものを、新たに整備する木装基壇の工事の際に取れるのか確認のために行っている。石垣状の構築物のベースの直下に遺構があるため、この部分は難しいのではないかと考えている。回廊では、基壇の大きさ、既存の構築物との位置関係を確認するため調査している。過去の工事によって基壇の縁が壊されている可能性がある。金堂は、以前の発掘調査で、北側の縁が昔言われていたより南側にあるということが分かった。そうすると建物の位置と齟齬が出てきたため、確認をしている。

<質疑応答、意見>

委員長 専門委員会で、（宗）国分寺の建物移動予定地から掘立柱が出てきたという報告があった。このため、ただちに移転するという話にはならないだろうから、これから少しずつ検討していく、という話題が専門委員会であった。

〔4〕 整備基本設計業務委託について（事務局説明）

- ・基本設計を委託している。ドローンを使った測量を行い、現況の図を作成して基本設計を行う。2月末までに履行となっている。

<質疑応答、意見>

委員 今年度中に設計図が提出となるのか？

事務局 簡易版の冊子となる予定である。

委員 測量成果は、今後活用できるような3Dのデータになるのか？

ガヤ 三次元データをもっているのので、活用は可能と思う。

委員 今年度の国の補助金は6割くらいしかもらえなかったと思うが、来年度にまたがることはあるのか？

事務局 基本設計の一部と実施設計を来年度行う予定である。

委員 これだけの大きな公園だと調整池を造ると思うが、どうなっているか？

事務局 調整池そのものを設置する予定はない。

委員 計画にはなくても法律で造られなければいけないこともあるのでは？

パヤ 雨水排水は、現況を整理して排水能力を検討しながら進める。調整池は市の土地利用協議などと調整しながら進めたい。

委員 具体的な工事はいつか？

事務局 平成31年度から3か年度で行う予定。

委員 発掘調査で出ている遺構や地下の状況は今しか見られない。実施設計を見据えて基本設計を行っていただきたい。

〔5〕 その他

<意見>

委員 自治会長会でもこの話をする。CGの図のような建物ができるのかという思いを持っている住民がいるなか、できないと言われるとトーンが下がってしまう。将来、少しでもいろいろな整備ができて、昔はこういうものがあつたんだよ、と永遠につないでいけるものができるといい、という願いがある。

(9) 閉会